

いつまでも終息の見込みの見えない新型コロナウイルス感染症の拡大が続いていますが、会員の皆様にはお元気でお過ごしでしょうか。会員の皆様の多くの方は既にワクチン接種が完了されたことと思います。ただ、ワクチン不足で国民の多くにワクチン接種が進まないことに不安を感じます。また、わたくしは仕事で小児の患者さんも診るのですが、この夏には今までに経験したことのない多数のRSウイルス感染症のお子さんを診ました。例年の400倍と聞き、納得しました。こうなると昨年は鳴りを潜めていたインフルエンザですが、今年はどうなるのか不安です。

さて、医学部後援会では対面での活動が出来ず、リモートでの会議、書面評決などを続けています。9月から11月にかけての後援会の事業では医学部後援会学術奨励賞の募集を開始します。平成22年度に募集を開始いたしました。本事業では生化学講座の長岡功名誉教授に発足時よりご指導いただいております。先生には現在は保健医療学部の特任教授としてご活躍中でいらして、今後ご指導いただけることをうれしく思います。

発足当初は応募0の年もありましたが、現在では多くの研究者の方々からご応募いただいております。資格は卒業10年前後の方になっていますが、大学院を修了されてさらに研究を続けて成果の出された15年未満の方が受賞されています。各講座の教授の先生方にも推薦状を書いていただくなどたいへんお手数をおかけしていますことを感謝申し上げます。後援会員の皆さままでご子弟が該当する年代の皆さまにはご子弟にお声がけいただきたくお願いいたします。

もう一つの後援会の事業に箱根駅伝の応援があります。ご子弟が1年次に酒々井キャンパスで生活を共にしたスポーツ健康科学部の後輩が活躍する箱根駅伝を順天堂大学の一員として後援会の皆さまにも応援していただきたくお願い申し上げます。一昨年の箱根駅伝の寄付額で医学部後援会は医学部同窓会に次いで2位でした。前小児外科学教授宮野武名誉教授が、J友会会長・駅伝強化担当理事をされて、頑張っているらしいです。以前宮野先生には後援会総会で講演いただき、ご苦労話をお伺いいたしました。医学部後援会会員の皆様には是非ともJ友会にご加入いただき今や国民的スポーツとなった箱根駅伝で順天堂大学のたすきを繋いで箱根路を走る選手たちを応援いただきたくお願いいたします。

私は医学部カリキュラム委員会、研修管理委員会に外部委員として年一回ですが、出席させていただいております。委員会の先生方は基礎講座から臨床講座の教授まで、要職にいらしてお忙しい中、熱心に議論をされ、さらに良い授業、研修のあり方を会議の予定時間を超えて求めていらっやいます。親の立場として、学生時代のみならず、卒業後も充実した研修が出来るようにご指導いただいている先生方に感謝の気持ちでいっぱいでした。順天堂大学医学部後援会の一員として皆様にはさらに後援会活動をご支援いただきたくお願い申し上げます。

後援会活動、入会手続き等の照会は、下記までお願いいたします。

▽**医学部後援会事務局**

〒113-8421 東京都文京区本郷 2-1-1 順天堂大学 本郷・お茶の水キャンパス事務室内

TEL：03-5802-1021 FAX：03-3814-6576

・順天堂大学医学部後援会ホームページ

<https://www.juntendo.ac.jp/kouenkai/>



スポーツ健康科学部後援会【桜順会】

会長 本橋 博之

1. 7月開催の定例総会（書面決議）のご報告

平成10年11月に「さくら会」の役員有志を中心に設立されたスポーツ健康科学部の後援会「桜順会」では、通常毎年7月上旬に、定例総会、特別講演及び懇親会を開催してまいりましたが、昨年は新型コロナウイルス感染拡大の影響からこれらすべての開催を中止いたしました。

本年は2年振りの開催を願っておりましたが、コロナ禍を巡る状況に顕著な改善が見られない状況においては、会員の皆様にお集まりいただいての開催は依然困難と判断し、審議事項については書面による決議とし、懇親会及び特別講演は中止といたしました。なお、新規会員の減少等に伴う桜順会の今後のあり方などについては、会員の皆様にお集まりいただける状況になってから改めて議論することとし、本年度は審議事項から外すことといたしました。

書面決議の結果につきましては、いずれの審議事項につきましても異議なく承認され、私の会長就任を含む新役員体制もご承認いただきましたことをご報告いたします。

2. 今後について

現在、桜順会は、残念ながら長期にわたる新入会員や継続会員の減少傾向に歯止めがかからないことは、以前から『順天堂だより』においてお伝えしているところです。

昨今の情勢を踏まえ、昨年度の役員会はすべてZoomでの開催となりました。本年度においても状況が改善するまでは同様の状況となりますが、会員の皆様や順天堂大学との関わり方につきまして、役員会としてもいろいろと議論して参りたいと考えております。

本年度の定例総会のご報告でも述べましたが、会員の皆様にお集まりいただく機会が参りましたら、改めてご意見をお伺いし今後の方向性について議論をさせていただきますので、皆様のご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。